2023. 12.19 [TUE] ONLINE & REAL EVENT





福島から学ぶ。 地方創生化 必要な視点

復興から、フロンティアへ

NewsPicks ってなんですか?

ABOUT NewsPicks

ユーザー・会員数

924 万人

国内最大規模の経済ニュースプラットフォーム

USER ANALYTICS P.10

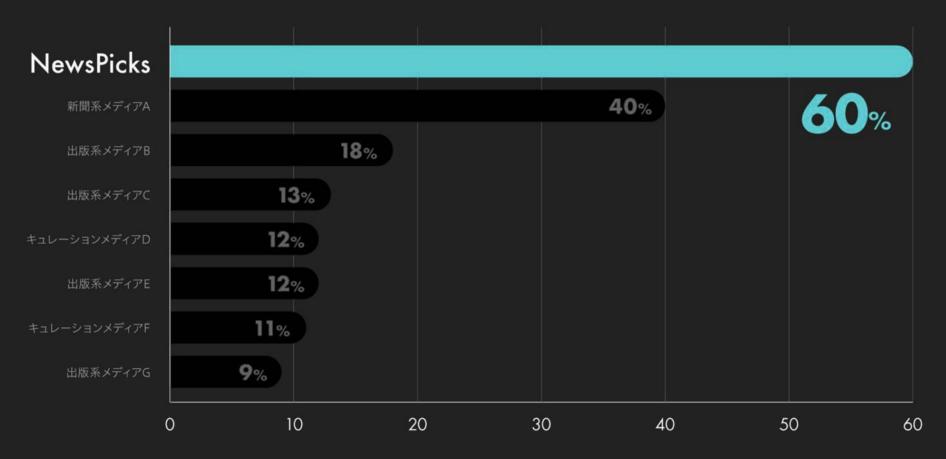




最先端の経済情報はNewsPicks

NewsPicksを読む理由にもなっている、「最先端の経済情報を得られるニュースメディア」は、他経済情報メディアと比較しても 突出した結果となり、ユーザーがNewsPicksに求める明確な価値 となっている。

利用している中で、最先端の経済情報を得られるニュースメディアは?



NewsPicks x 環境省 イベントについて

より広く、若者にも 情報発信をしたい。

除去土壌問題って難解。





















企業規模は関係ない。

5.30 無料イベント

NewBusiness の作り方、 教えます





日本を サガイ TING H本を リブート サ た サ た サ

- ・除去土壌問題オンリーでは高いハードル
- ・ユーザーの地方創生テーマへの関心度の高さ
 - ・ 背後にある「情報発信」そのものの課題
 - ・課題意識の高い方々から動き出す現実



KEYNOTE

~福島から学ぶ地方創生~

個性と活気を生む 独自路線の 都市づくりとは



木下 斉

一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス代表理事/ 内閣府地域活性化伝道師



太田 直樹

株式会社New Stories代表/ Code for Japan理事



和田 智行

株式会社小高ワーカーズベース 代表取締役



高橋 大就

一般社団法人「NoMAラボ」代表理事

一般社団法人東の食の会専務理事

『福島を舞台に活躍する方々』

- ①経済的自律と、起業の重要性 (補助金に頼るな!!)
- ②現在福島で起きている起業の事例 (福島の食で世界を獲れる!!)
- ③地域の風土・人柄 (避難があったからこそ、福島はヨソモノ に寛容だ)



木下 斉

一般社団法人エリア・イノベーション・ アライアンス代表理事/ 内閣府地域活性化伝道師



太田 直樹

株式会社New Stories代表/ Code for Japan理事



和田 智行

株式会社小高ワーカーズベース 代表取締役



高橋 大就

一般社団法人「NoMAラボ」代表理事 一般社団法人東の食の会専務理事

TALK SESSION

~復興重要課題~

除去土壌理解への 解はあるのか?



開沼 博

東京大学大学院情報学環准教授/ 東日本大震災·原子力災害伝承館 上級研究員



小山 良太

福島大学 食農学類



太田 直樹

株式会社New Stories代表/ Code for Japan理事



中野 哲哉

環境省環境再生·資源循環局 参事官



高村 真央

株式会社アルファドライブ/ 株式会社NewsPicks for Business イベントプロデュースグループ リーダー コンテンツエディター

『除去土壌問題はどう伝えればいいか』

- ①中間貯蔵施設の建設は住民の苦渋の決断
- ②化学を身近にすれば「安全」も理解できる
- ③アートや教育、あらゆる手段で一度福島に 来てもらう機会を
- 4 禅問答:自分の裏庭には持ってくるな問題



開沼 博

東京大学大学院情報学環准教授/東日本大震災・原子力災害伝承館ト級研究員



小山 良太

福島大学 食農学類



太田 直樹

株式会社New Stories代表/ Code for Japan理事



中野 哲哉

環境省環境再生·資源循環局 参事官



高村 真央

株式会社アルファドライブ/ 株式会社NewsPicks for Business イベントプロデュースグループ リーダー コンテンツエディター 申込者:330十

内40代以下: 70%

記事閲覧: 12,000+

意識変化:80%十









大澤 陽樹 🚾

フォロー

OpenWork 代表取締役社長・2024年02月16日

こんな取り組みされてたんですね、アーカイブ動画も含めて面白かったです。福島生まれ、イギリスで環境工学を学び、現役で経営もしているので、何かお役に立てることがあれば私も参加したいです!

地方と、福島へ。



木下 斉 PRO

フォロー

-般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス 代表理事・2024年02月19日

東日本大震災から時は経てもまだ復興は終わっていません。特に福島は原発事故を抱えた中でさま ざまな課題と向き合い続けています。今回、現地の実践者の皆さんと踏み込んだ議論をして、一般 論ではわからない新たな可能性を実感しました。今年は必ず現地に行こうと思っています。

除去土壌と、 私たちの未来へ。



山田 健太郎

フォロー

大学 大学生・2024年02月20日

スモールビジネスが増加することで起業文化は根付いてくる

ついつい地方自治体はスタートアップ起業を増やそうと、目標を掲げていますが、ハイテク産業ばかりに目を向けるのではなく、まずはスモールビジネスを増やすことが重要

また、もっと精力的に、地方の魅力をカッコよく、価値あるものだと体感させることができるかが 今の私の目標でもあります。なのでローテク分野についてもっともっと学びたいです。

NewsPicks イベントレポート記事



環境省 イベント映像



ありがとうございました!

ありがとうございました!